

茨城県水戸市における基本計画の概要

計画のポイント

水戸市では、偕楽園、弘道館、水戸城跡周辺地区の観光資源や水戸ホーリーホックや茨城口ボッツ等を活用した観光・スポーツ分野のほか、梅、納豆、常陸牛、酒等の地域特産を活用した農林水産、地域商社分野、産業集積や産学官連携による成長ものづくり分野、教育機関の集積を活用した第4次産業革命分野、交通・物流インフラを活用した物流関連分野など、多様な成長分野への地域企業の進出を支援し、持続的な産業成長を実現する。

促進区域

茨城県水戸市

経済的効果の目標

1件あたり平均170百万円の付加価値を創出する地域経済牽引事業を6件創出し、これらの事業が促進区域で1.41倍の波及効果を与え、促進区域で約1,438百万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑥のいずれか）】

- ①偕楽園、弘道館、水戸城跡周辺地区等の観光資源を活用した観光分野
- ②水戸ホーリーホックや茨城口ボッツ、スポーツ振興施設等のスポーツ資源を活用した観光・スポーツ分野
- ③梅、納豆、常陸牛、アンコウ、ウナギ、ネギ、胡麻、パプリカ、米、チーズ、酒等の地域特産を活用した農林水産、地域商社分野
- ④金属製品製造業、機械器具製造業、窯業・土石製品製造業等の産業集積を活用した産学官連携による成長ものづくり分野
- ⑤国立大学法人茨城大学等の教育機関の集積を活用した第4次産業革命分野
- ⑥水戸インターチェンジなどの4つのインターチェンジ等の交通・物流インフラを活用した物流関連分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：5,092万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：3%増加 ●売上：3%増加
- 雇用者数：1%又は2名増加

制度・事業環境の整備

- ・予算事業（補助金等）、固定資産税の課税免除制度、地方創生関係施策
- ・情報処理の促進のための環境の整備 ・事業者からの事業環境整備の提案への対応
- ・インフラの整備 ・支援機関連携による企業支援の強化 等

地域経済牽引支援機関

茨城県工業技術センター、ひたちなかテクノセンター、量子科学技術研究開発機構那珂核融合研究所 等

《促進区域図》



《偕楽園の梅林》



計画期間

計画同意の日から令和5年度末日、又は、新基本方針に基づいて、令和5年度末日までに改めて新基本計画を作成する場合は、当該新基本計画の同意日の前日のいずれか早い日まで